

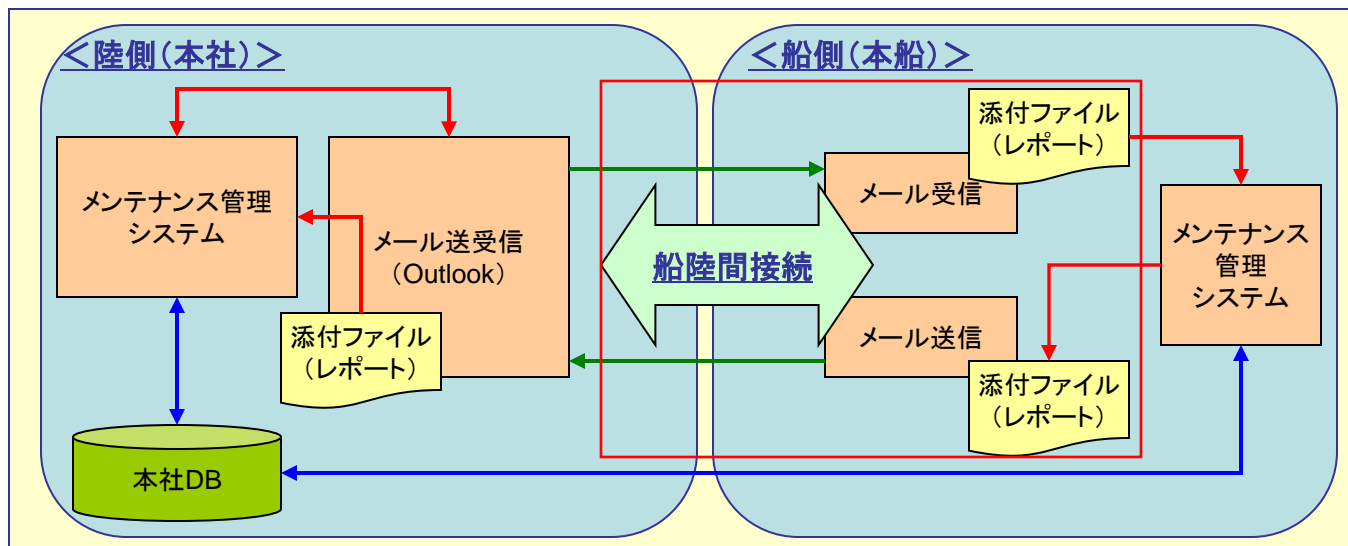
海運業向け船舶メンテナンス管理システム導入事例

自社所有船舶の**メンテナンス履歴管理**を行うシステム。過去のメンテナンス対応履歴のナレッジデータベースとして活用。国交省のPMS(Planned Management System)承認を受けている。

● システム概要

船側システム・陸側システム・船陸接続用システムで構成されており、船陸間で船舶のメンテナンス状況を共有している。船側で入力した船舶の状態や、修理に必要な部品、定期点検の結果やメンテナンス結果の報告を、陸側に送信。陸側では、部品調達やメンテナンス計画の作成を行う。運航中でも忘れることのないよう、メンテナンス予定のアラート機能がついている。

● システム構成図



● 導入背景

- ・各船舶のメンテナンス情報を担当者が個別に管理している状態。
- ・メンテナンス漏れの発生。
- ・メンテナンス内容の一元化を図る。

● 導入ポイント

- ・出力レイアウトの統一
- ・メンテナンス情報のナレッジデータベース化

● 導入効果

同様事象の検索が容易に！

情報遅延回避 & 手間軽減
(指定時間にレポート自動送受信)

メンテナンスレポート忘れ防止！

● 基本機能・特徴

<陸側システム>

- メンテナンス履歴管理
 - メンテナンス実施日管理
 - 部品調達管理
- 受信レポート配信
 - 船側からのレポート受信の際、担当者にお知らせが配信される機能

<共通機能>

- メンテナンス実施予定アラート機能
 - 定期点検実施日
 - 部品交換期限

<特徴>

- 船陸通信システムによる情報共有
- PMS (Planned Management System) 承認 / 国交省

<船側システム>

- ダメージ内容登録
 - 入港時の船の状態をシステムに入力
 - レポートとして陸側(本社)に自動送信
- メンテナンスレポート作成
 - 作業報告書の船陸共有

● 導入先情報

- 業種 : 海運業、及びそれに付随する業務(外航輸送)
- 規模 : 所有船舶数:8隻 従業員:約100名
- システム使用部門 : 船舶部

● システム仕様

- インフラ : PCサーバー, 船陸間通信
- プラットフォーム : Windows2003 Server, Oracle10g, Tomcat
- 言語 : Visual Basic6.0, Java / Struts, VB.net, Outlook/Macro
- システム分類 : Web

YJK 郵船情報開発株式会社 (<http://www.yjk.co.jp>)

本社 営業グループ
〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-5
御成門郵船ビル9階

TEL: 03-5425-7201

E-Mail: sales@yjk.co.jp

阪神支店 営業グループ
〒541-0053 大阪府中央区本町4-5-16
本町華東ビル10階

TEL: 06-6260-7220

E-Mail: sales-hb@yjk.co.jp